

感動の余韻 ～お客さまアンケートより～



ネマニヤ・ラドゥロヴィチ in リューとびあ
【2014.10.22/コンサートホール】

躍動感のある演奏がとても印象的でした。前の席で観ていたのですが息づかいが感じられて、一流の演奏家はプレスが大事であると実感しました。ピアノもとても細やかで、今まで聴いたことがない感じの音色でした。また、来ていただきたいです。ありがとうございました。(新潟市/40代/女性)

ヴァイオリン&ピアノの音色が本当に美しく、お二人のハーモニーも美しく息もピッタリ、盟友のお二人とつくづく思いました。今夜の曲は好きな曲、知っている曲そして好きなラヴェル、踊出したくなりました。チャールダッシュは涙が出そうになり、鳥肌が立ちました。(新潟市/40代/女性)



ナイロン100℃「社長吸血記」
【2014.11.1・2/劇場】

5～6年前によく舞台を観に行っていました。久しぶりに観られて、私の知っているいつもの感じとは少し違いシリアスな感じでしたがおもしろかったです。次回は是非、たくさん笑えるものを見たいです。(新潟市/30代/女性)

くすっと笑える台詞が多くて、おもしろかったです。ニヤニヤしました。演出としてプロジェクションマッピングのようなものを使ったりして視覚・聴覚で舞台を楽しめました。内容はわからなかった箇所もありましたが、全体を通しておもしろかったです。*あんな方法を使って顧客を確保する会社がありそう...*と思わず考えてしまいました。(新潟市外/20代/女性)



二兎社「鷗外の怪談」
【2014.11.20/劇場】

永井愛さんの作品は、いつも面白くも苦しいもので、今回も今の日本の息苦しさを表現していて、楽しいだけではありませんでした。ただ、今までの森鷗外に対する印象が、役者さんの魅力と脚本とが相まってとても魅力的な人物になりました。これからも二兎社の公演を楽しみにしています。(新潟市外/40代/女性)

タイトルを見た印象と違って重いテーマだったんですね。しかし重くならずスルッと見せてくれて、それでもセリフの一言一言がしっかりと心に残りました。どの人物も魅力にあふれ、とてもよかったです。二兎社の公演は何本も観ていますが今回が一番好きになりました。(新潟市/50代/女性)



リューとびあ特別コンサート
【2014.11.12/コンサートホール】

本当にきれいです。あれだけ多い楽器なのに1つの音になって来ます。涙が出るくらい感動しました。そして、生演奏は最高です。自宅で少し音響設備にお金をかけていますが、音の伝える力は、まったく及ばない。素晴らしい時間を本当にありがとうございました。明日から、また元気を出して働きます。(新潟市外/60代/女性)

小学校、中学校と楽器をやってきて、今日の公演を楽しみにしていました。久々に生のオーケストラの演奏を聴けて良かったです。久々にホルンを吹きたくなりました。また聴きに来たいです。ありがとうございました。(新潟市/10代/女性)

リューとびあマガジン読者プレゼントコーナー

<p>プレゼント①</p> <p>抽選で ペア2組 4名様</p> <p>イタリアンレストラン 「リバーージュ」(館内3F) ランチ券</p>	<p>プレゼント②</p> <p>抽選で 2名様</p> <p>井上芳雄サイン本 7月、権限に向き合う男I 「夜と霧」に出演した 井上芳雄さんのオフィシャルブック</p>	<p>プレゼント③</p> <p>抽選で ペア2組 4名様</p> <p>松坂慶子出演 公演チケット 公演日 5/30(土) 14:00開演 会場:リューとびあ劇場</p>
---	---	--

応募方法:ご希望の商品名(①「リバーージュ」ランチ券、②井上芳雄サイン本、③松坂慶子出演「私のエディット」公演チケット)、(1)〒住所、(2)氏名、(3)年齢、(4)職業、(5)電話番号、(6)本誌を入手した場所、(7)本誌へのご意見・ご感想を記入の上、はがきがE-mailでご応募ください。
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「リューとびあマガジンvol.39プレゼント係」present@ryutopia.or.jp
応募者の中から抽選し、当選者の発表は商品の発送をもって替えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。応募締切:2015年2月25日(水)必着

Rivage Cucina Italiana イタリアンレストラン
「リバーージュ」3F
TEL 025-224-7022
営業時間/ランチ11:30~14:30
ディナー17:00~20:00(L.O.19:30)

今月のおすすめ 2月28日まで
ディナータイム
イベントの打ち上げ利用などに
リバーージュ冬のビアホールプラン
～サーロインステーキ食べ放題と多彩なサラダbuffet～

- ・アンティパスト
- ・マルゲリータピッツァ
- ・ソーセージと白インゲン豆の煮込み
- ・ガーリックトースト
- ・盛り盛りのトマトクリームスパゲティ
- ・ドルチェ

お一人様 ¥5,000(税込)

上記 6品の他に サーロインステーキ、スープ&サラダ、buffet2時間食べ放題、生ビール、ワインなど2時間飲み放題付き

※各種会員割引は対象外となっております。※4名様からの予約制。

特典 お帰りがタクシー付き カラージュが豪華な、古町、東港フロントホテルのみ。長澤定、カラージュは4名様につき1台とさせていただきます。

【編集後記】

あけましておめでとうございます。今回の表紙は、冬のリューとびあの外観にしました。「冬の夕暮れにリューとびあを眺めると何となく暖かく楽しい気持ちになる」と知人が言っていました。「今日はどんな公演があるのだろう」と期待してくださっているのを今日も感じます。2月には新潟市近郊5団体によるジュニアコーラスフェスティバル、3月は4回目を迎えた芸術のミナト☆新潟演劇祭で地元劇団をはじめ気鋭のゲスト劇団や高校演劇の名作が登場します。ぜひ、冬のリューとびあにお越しください。(編)

「リューとびあマガジン」はリューとびあ以外にも下記にて無料配布しています。
新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとびあ、マリニピア、ほんぼーと、新潟市美術館、新津美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟市観光情報館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、上越文化会館、小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など
■次号のリューとびあマガジンvol.40は2015年4月1日発行予定です。

お問合せ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (休館日を除く 11:00~19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (休館日を除く 11:00~19:00)
- 施設利用お問合せ TEL.025-224-5621 (休館日を除く 9:30~18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設課 TEL.025-224-5611
- 事業課 TEL.025-224-7000

RYUTOPIA MAGAZINE

リューとびあマガジン 2015 Winter vol.39 | Life with Performing Arts



わかちあう、感動

SPOTLIGHT Interview
Noism Report
Ryutopia Navigation
オルガンの巨匠たち
ぶらりFURUMACHI
感動の余韻
読者プレゼント

リューとびあカレンダー 2015 Winter

舞台は難しく、 ものすごく怖い。 でも最も甘美なものを 享受できる

10月に行われた「百物語」シリーズのファイナル公演も記憶に新しい白石加代子さん。今後は「りゅーとびあ・白石加代子企画」がスタートする。2月には仲代達矢・益岡徹共演「死の舞踏」、4月は佐野史郎共演「笑った分だけ、怖くなる」vol.1が決定。次々と伝説の舞台を生み出す原動力を探った。



©東浦一夫

—— 仲代達矢さんとは初共演ですね。

宮崎(恭子)さん(1996年没。女優、脚本家、演出家。仲代氏と俳優養成塾「無名塾」を主宰)から、「仲代が白石さんとの舞台に興味があると言っている」と伺ったことがあって、ありがたくて光栄なお話だけど、俳優としてあまりに大きな存在の方なので、その時は一緒にできるとは思いませんでした。今回の公演では頼りにしています。益岡さんとも初めて。いろいろな面を持つ3人が手探りでやっていく、そこが面白いのでは(笑)。

—— 佐野史郎さんとも初顔合わせです。

先日宣伝ポスター撮影で初めてお目にかかりましたが、個性的ですね(笑)。今まであんまりお会いしたことがないタイプ。シャイで、気を許して笑わない感じ。それが撮影になると、とたんに素晴らしい笑顔(笑)。その顔がもう「笑った分だけ、怖くなる」そのまま(笑)。“悪いやつ”だと思います。この舞台も私自身が楽しみです。

—— 途切れなくさまざまな舞台に出演されていますが、普段どうやって膨大なセリフを覚えられるんですか？

セリフを大きな字で書いて、部屋中に貼り付けています。家族はいい迷惑(笑)。俳優というのは言葉というのに魅力を感じている人間なのね。言葉で体が動き、心が触発される人種。日本の古い言葉も、現代の言葉も、体になじませてゆく。妄想やイメージ、時代、自分や他人の心の奥底を俳優は言葉によって理解するんです。

—— 舞台に立ち続ける原動力は？

「今日の“鮮度”を明日も保とう」という気持ちですね。舞台の場合、稽古も長いし、何回も公演するのが普通。1つのことを繰り返していれば、だれでも飽きますよ。でも役者が自分に飽きていたら、舞台が退屈になる。稽古だけでなく舞台でも、役者は毎回“鮮度”を保つために、工夫して自分流に演じる部分があるのではないのでしょうか。新しい気持ちで演じるには、前の舞台は忘れないと。演出家の作った世界と戯曲を壊さないように、「でもこの“隙間”で、こういうふうにはやったら今日の“鮮度”が出るな」と思ったら、私はそこに向かって走ります。舞台は難しく怖い。でも最も甘美なものを享受する場でもあります。

—— 最後に、新潟についてお聞きかせください。

「百物語」を始めたころから、新潟の皆様はずっと応援してくださって、感謝しています。お客様の反応も温かくて、涙が出るくらい。それにりゅーとびあは外観もいいし、何より劇場が素晴らしい。ものすごく集中できます。これは他の役者もみんな言っていますよ。新潟のお客様は、りゅーとびあでたくさん公演を観ることで、目が肥えたはず。全国的にも、こんなに機能している施設は希有でしょう。もちろん新潟は、食べ物もおいしい(笑)。いろんな環境がいいですね。

—— 来年の舞台を楽しみにお持ちしています。ありがとうございました。

取材・文／本間千英子

白石 加代子 Kayoko Shiraishi

女優
東京都出身。1967年、劇団早稲田小劇場(現SCOT)入団。狂気・憑依・情念の女優と呼ばれる。1989年に退団後、日本を代表する演出家の作品に次々と出演。約半世紀に渡る活躍と、22年間をかけ完結した白石加代子の「百物語」シリーズの功績により、今年、第62回菊池寛賞受賞。2005年紫綬褒章、2012年旭日小綬章受章。



新潟 竹あかり 花あかり 2014 Noism2 特別公演「秋庭小品集」

新潟の歴史的建造物である北方文化博物館新潟分館
中庭に灯されたあかりの中にNoism2のステージが変貌…
2014.10.11・12 開催 演出振付：山田勇気 (Noism2 専属振付家兼リハーサル監督) 出演：Noism2

會津八一の最晩年の住まいでもあった、北方文化博物館新潟分館でのNoism2の公演は、楽しみにしていた。

大好きな分館の庭が、どんなステージに変貌するかという期待と、近年進境を見せてきた山田勇気の新しい作品への興味があった。

この春りゅーとびあで見た山田の『Painted Desert』がよかった。心を揺すられた。

創立当初からのNoismの公演を見てきて、劇的構成を強めてきた近年の舞台とは違う、もっと抽象的で、どこか混沌とした気配のあった『black ice』や『PLAY 2 PLAY』などにも個人的に忘れたい印象を持っている。Noismがどのような方向に向かおうとしているのか、まだよく見えない、そんな不透明感の魅力もあったけれど、舞踊家と振付家が、ともにまだ近い年齢で、ほぼ同じ地平に立って一つ



のものを手探りで創造しようとしている気配や「若さ」が、舞台に匂っていたこともあった。もちろん今のNoism1の舞台にも十分な未知はあり、若さもあふれている。しかし、それでもある活動体がおそらく初期だけでもちうる独特の空気感が、それらにはあったのだと思う。

Noism2の『Painted Desert』を見て、その感覚を、匂いを、強く思い出した。2009年まで舞踊家としてNoismの舞台に立った山田の振付けは、当然のことだが、最初は金森穂の強い影響を感じさせた。それでも画廊Full Moonでの自主公演で、自分の体を叩いて踊り続けた独舞に、彼の違う一面を垣間見た記憶がある。『Painted Desert』では、山田の振付けにも、かつてない自然体の語り口のようなものが現れ、同時にそのコトバが、個々の舞踊家の声に変容し、若い舞踊家たちが振付けという「衣裳」を、自らの「身体」に奪取しているように見えた。振付家の若さと舞踊家たちの若さが、不思議な一点でシンクロするということが生じていたのかも知れない。

今回の公演では、雨戸がしまわれ観客席となった座敷と舞台の庭がひとつになった。KiKiKoの繊細なインスタレーションと夢幻感のある光がよかった。畳に置かれた座布団に舞踊家が座ったり立ったりする始まりも期待感をそそり、モーツァルトのピ



「Painted Desert」春の定期公演2014より 撮影：村井勇

アノソナタで舞われた群舞は、平面ステージの感覚と、日本庭園独特の奥行き、非平面性がオーバーラップして、心地よい感乱があった。後藤石水作の枯山水の庭は阿賀野川の灰色の石を用い「さざなみ」を造形している。そのさざなみが、若い舞踊家たちの身体になって溢れ出たようでもあった。

見ているうちに気づいた。若い舞踊家たちは『Painted Desert』時と半ば以上入れ替わっている。Noism初舞台の若者も多くいたのだ。ニューカマーたちの、振付けられた形に追いつこうとする懸命さが、初々しい。春の公演の興奮を思い出し、未知の可能性を感したこの舞踊家たちがやがて成長し、また違う、新たなシンクロナイズを生み出す日を、そして何人かはNoism1のメンバーに変わっていくだろう日をも期待して、帰途についた。

取材・文：大倉 宏 撮影：遠藤 龍

Noism2 春の定期公演2015

Noism2専属振付家兼リハーサル監督・山田勇気による新作とザ・フォーサイスカンパニー等で活躍する舞踊家・振付家の島地保武をゲストに迎えて創る新作のダブルビル!

『ユルリ島の馬』【演出振付】山田勇気 (Noism2 専属振付家兼リハーサル監督)

『新作(タイトル未定)』【演出振付】島地保武 【音楽】連沼執太

【出演】Noism2 【芸術監督】金森穂
日 時：2015年2月20日(金)19:00、21日(土)17:00、22日(日)13:30/17:00【全4回】
会 場：りゅーとびあくスタジオB 入場料：¥1,500(税込・全席自由)

主催：公益財団法人新潟市芸術文化振興財団 製作：りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 *公演詳細・プレイガイドは、Noism公式ウェブサイトをご覧ください。

私たちはNoismの活動を応援しています



活動支援のお願い

Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援してくださる企業および個人のスポンサーを募集しております。詳しくは<http://www.noism.jp>「活動支援」/りゅーとびあ事業課(TEL.025-224-7000)までお問合せください。

Information



仲代達矢×白石加代子×益岡徹
ドラマ・リーディング「死の舞踏」
【公演日】2月24日(火)19:00・25日(水)15:00
【会 場】りゅーとびあ劇場
【上演台本】笹部博司
【演 出】小林政広
【出 演】仲代達矢、白石加代子、益岡徹
【チケット】全席指定 ¥5,500 / U25シート ¥2,500
【発売日】発売中



白石加代子新企画
「笑った分だけ、怖くなる」vol.1
【公演日】4月22日(水)19:00
【会 場】りゅーとびあ劇場
【上演台本】笹部博司
【演 出】小野寺修二
【出 演】白石加代子、佐野史郎
【チケット】全席指定 ¥5,000 / U25シート ¥2,500
【発売日】一般1/17(土) 会員1/15(木) 演劇ハル1/10(土)

「死の舞踏」+「笑った分だけ、怖くなる」2公演セット券 ¥9,500 発売中(セット券はりゅーとびあのみ取扱い)

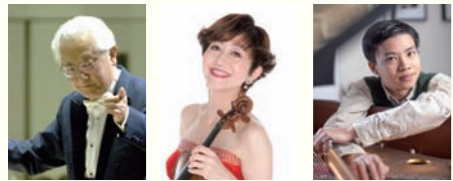
RYUTOPIA NAVIGATION 2015 WINTER／SPRING

2015冬～春のおすすめ公演をピックアップ。
公演情報の詳細は本誌折込のりゅーとぴあカレンダーをご覧ください。

イングランドとスコットランドのメロディ

第88回新潟定期演奏会／東京交響楽団
■2015.3.1(日)17:00開演 ■コンサートホール

桂冠指揮者秋山和慶の指揮による珠玉のイギリス作品集。世界の名だたるオーケストラと共演しつつ7歳から大学レベルの数学と音楽を学んでいる神童キット・アームストロングと東響ソロ・コンサートマスター大谷康子が華を添えます。



秋山和慶(指揮) 大谷康子(ヴァイオリン) キットアームストロング(ピアノ)

オルガン即興演奏のスペシャリスト、新潟初リサイタル

ルドルフ・ルッツ オルガンリサイタル
■2015.2.1(日)15:00開演 ■コンサートホール

リサイタル前半では、ヘンデルの明快な調べとJ.S.バッハの若き情熱あふれる名曲をはじめ、メンデルスゾーンの美しい祈りのソナタ、19世紀フランスで活躍したヴィドールの壮麗な響きを、後半は、日本の名曲による即興演奏をお贈りします。今回は即興演奏をテーマとしてマスタークラスも同時開催いたします。



ルドルフ・ルッツ

オペラの名曲を500円で堪能するコンサート

オペラ1コイン・コンサート
■2015.3.15(日)14:00開演 ■コンサートホール

20名が出演した2013年の「日本新人オペラ歌手デビューコンサート」における、もう一度聴きたい歌手の投票上位得票者によるコンサート。次代を担う歌手たちを応援する企画です。聴きごたえのある演奏、オペラ名曲プログラム、そして気軽にご来場いただける1コイン・コンサートのスタイル、オペラ入門に最適なコンサートです。



山崎由佳 高橋初花 見角悠代 倉本晋児

少年少女合唱団の楽しい歌のフェスティバル

にいがたジュニアコーラス・フェスティバル2015
■2015.2.14(土)14:00開演 ■コンサートホール

新潟市と近郊で活躍する少年少女合唱団5団体による楽しい歌のフェスティバルです。各地域で活動している少年少女合唱団がりゅーとぴあコンサートホールで一堂に会し、互いに演奏し合い聴き合うことを通して友情の輪を広げ、合唱することの喜びを分かち合います。

入場無料(要整理券) ※未就学児のご入場はできません。



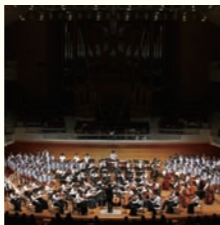
ジュニアコーラスフェスティバル2014

新潟の子どもたちが奏でる音楽の祭典!

新潟市ジュニア音楽教室 第11回スプリングコンサート
■2015.3.29(日)14:00開演 ■コンサートホール

新潟市ジュニア音楽教室(邦楽合奏、合唱、オーケストラ)による、毎春恒例の合同コンサート。心をひとつに演奏する子どもたちの音楽には、プロの演奏でも味わえない爽やかな感動があります。楽しい音楽の仲間たちと一緒に春の訪れをお贈りします。新潟市ジュニア音楽教室参加者募集!詳細は会場で詳しい案内チラシをお配りします。

入場無料(要整理券) ※未就学児のご入場はできません。



スプリングコンサート2014

「音楽の父」生誕330周年を華やかに祝い!

山本真希オルガンリサイタルシリーズ No.19
「バッハ一族のオルガン音楽 ～音楽で祝うJ.S.バッハのお誕生日～」
■2015.3.21(土・祝)17:00開演 ■コンサートホール

2015年3月21日は、ヨハン・セバスティアン・バッハ(Johann Sebastian Bach 略称J.S.バッハ)のお誕生日。りゅーとぴあのパイプオルガンで、「音楽の父」生誕330周年を華やかに祝います。山本真希が「一番好きな音楽家」として長年研究してきたJ.S.バッハの作品とともに、数多くの音楽家を輩出したバッハ一族のオルガン音楽をお贈りいたします。



山本真希

「りゅーとぴあアウトリーチ事業登録アーティスト」第一期3組による連続リサイタル!

加藤礼子ヴァイオリン・リサイタル
■2015.1.20(火)19:00開演 ■スタジオA

努力し続けると、ある時、ステップを何段も飛び越えて、突然花が開く時がある。この人の、ここ2年間の活動はまさにそういう時期だったのだろう。元から備わっていた強靱なテクニックに華麗さが加わって、いよいよ情感が溢れ出してきた。新潟発期待の新星が、実力派ピアニスト田村緑をパートナーに得て挑む。本気の直球勝負!



加藤礼子

中林恭子リサイタル
■2015.1.23(金)19:00開演 ■スタジオA

愚直に、真摯にフルートとその音楽世界に向かい合ってきたベテランが、魂と技巧の全てを注いで奏でる名曲プログラム。どこを切っても美しいフォーレの作品も魅力だが、19世紀を代表するフルート・ソナタの傑作、ライネツケ作曲「ウンディーネ(水の精)」が聴きもの。水の精と騎士の悲恋が、音楽によって物語られます。共演は石井朋子(ピアノ)。



中林恭子

薫風之音ライブ in スタジオA
■2015.1.28(水)19:00開演 ■スタジオA

尺八と箏で自作作曲中心の活動を行い、音楽シーンに独自のポジションを築いてきた「薫風之音」。初めて聴いても、何故か美しい風景が心に広がっていく。このライブは、ピアノとパーカッションを加えて、同じ時代を生きた人たちに贈る特別な一夜。これまで老若男女、多くの人の心を打ってきた「月の唄」は必聴の名曲!



薫風之音(鯉岡徹、藤崎浩子)

りゅーとぴあ白石加代子企画 第1弾 名優3人によるリーディングバトル

仲代達矢×白石加代子×益岡徹 ドラマ・リーディング「死の舞踏」
■2015.2.24(火)19:00開演 / 25(水)15:00開演 ■劇場

華々しくフィナーレを迎えた白石加代子の「百物語」シリーズの余韻もさめやらぬうちにお届けする、りゅーとぴあ白石加代子企画の第1弾。白石演じるアリスの夫役・エドガーとして仲代達矢が出演。夫婦役で熱い火花を散らす。そこにもう一人、益岡徹が加わります。

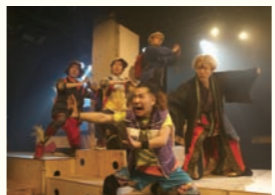


仲代達矢 白石加代子 益岡徹

ポップでかっこいい! そのくせ心にしみる。

NE/ST 第3弾 木ノ下歌舞伎「黒塚」
■2015.3.26(木) / 27(金)19:00開演 ■劇場

今、注目される旬の演劇を紹介していくりゅーとぴあNE/ST(ネスト)第3弾に、歌舞伎の新たなカタチを発信する木ノ下歌舞伎が登場!自由かつ大胆な発想で歌舞伎を現代の視点で上演し、「古典なのにエンターテインメント!」と話題沸騰です。『黒塚』は、歌舞伎舞踊劇の名作を新たな視点で描き出し、絶賛をあびた木ノ下歌舞伎の代表作の一つです。



「黒塚」 撮影:鈴木竜一朗

宮藤官九郎×麻生久美子×岩松了によるサスペンスドラマ

M&Oplaysプロデュース「結びの庭」
■2015.4.12(日)14:00開演 ■劇場

脚本家・映画監督などマルチな才能を発揮する宮藤官九郎が「俳優」としてりゅーとぴあに登場。隠された謎をめぐる展開される複雑な男と女の関係と彼らの周りでうごめく登場人物たちを、緊張感あふれる筆致で描く、岩松了・演出のサスペンス・ドラマ。映画・テレビでも活躍中の麻生久美子との舞台初共演となる話題作です。



「結びの庭」 撮影:三浦憲治

松坂慶子が語るエディット・ピアフの物語

りゅーとぴあ発 物語の女たちシリーズ第9弾
「私のエディット」～松坂慶子が語るエディット・ピアフの物語～
■2015.5.30(土)14:00開演 ■劇場

朗読シリーズも3年目に突入。第9作目は、初めて実在した外国人女性の人生に迫ります。20世紀フランスのみならず全世界を席卷した不世出のシャンソン歌手エディット・ピアフの人生を、妹の目線から描く本作。シリーズ初登場の松坂慶子の朗読にご期待ください。



松坂慶子

「交流」をテーマに、演劇にふれるお祭り開催!

第4回 芸術のミナト☆新潟演劇祭 ■2015.2.28(土)～3.15(日) ■劇場・スタジオB・能楽堂 ほか

【地元からは4劇団が参加!】

旗揚げ30周年の新潟最老舗「劇団第二黎明期」。エンタメ性あふれる作品でファンを増やす「stage unit JOKER」。新潟大学演劇研究部発の「劇団私事」。演劇祭初参加となる「劇団Y2工房」。様々な劇団の公演を続けて見比べるのが演劇祭の楽しみ方!ぜひお気に入りの劇団を見つけてください。

【ゲストは東京と仙台から!】

濃厚な津軽弁を用いて作品を創造し、注目を集める「山田百次」が作・演出を務める「青年団リンク ホエイ」が東京より新潟に初登場!もうひとつのゲストは、阿佐ヶ谷スパイダースや葛河思潮社でお馴染みの演出家「長塚圭史」が、仙台に滞在して現地の演劇人と作品を創りあげる注目のプロジェクト「CREATIO ATELIER(クリエイティオ アトリエ)」。

【県・内外の高校演劇部による優秀作品を見てみよう!】

毎回好評を得ている高校演劇部公演は、今年度の高校演劇県大会で優秀な成績を修めた見附高校と新潟南高校の2校に加え、全国大会を幾度となく制覇し、全国トップクラスの実力を誇る青森中央高校演劇部がゲスト参加します。第3回演劇祭に引き続き、i-MEDIA国際映像メディア専門学校俳優タレント科による作品も上演。いずれも入場無料でお楽しみいただけます。エネルギーな若者の表現にふれてみてください。

短期間で様々な演劇を観られたり、ワークショップに参加できたりと、内容盛りだくさんの「芸術のミナト☆新潟演劇祭」。その楽しみ方をいくつか紹介します。



劇団Y2工房 劇団私事。 stage unit JOKER 劇団第二黎明期



青年団リンク ホエイ CREATIO ATELIER



見附高校演劇部 新潟南高校演劇部 青森中央高校演劇部 i-MEDIA 俳優タレント科



インヴェンション(バッハ自筆譜)



ケーテン市庁舎

オルガン・インフォメーション



山本真希による待望の「サン＝ソース:交響曲第3番オルガン付き」飯森範親・東京交響楽団によるCDが「第21回日本プロ音楽録音賞」の優秀賞(最優秀賞候補)を受賞いたしました。りゅーとびあコンサートホールで収録した美しい旋律と豊かな実在感をぜひお聴きください。定価 ¥2,400(税別)

オルガンの巨匠たち

文 山本真希

りゅーとびあ専属オルガニストの山本真希がオルガンの巨匠とその音楽について紹介します。

ヨハン・セバスチャン・バッハ 第6回 ~ケーテン時代~

バッハがケーテンに赴任したのは1717年の暮れごろ。そこでは全く新しい環境と新しい芸術が彼を待ち受け、後に自身で明言した「わが生涯 最良の時代」がまさに始まろうとしていました。

当時、ケーテンの宮廷楽団には優れた奏者が集まっており、そのメンバーを自由に使える立場にあったバッハが、宮廷楽団と取り組んだ最も重要な分野は協奏曲でした。

ワイマル時代、ヴィヴァルディをはじめとするイタリア協奏曲と出会った経験がここでおいにいかされ、「ブランデンブルク協奏曲」や「ヴァイオリン協奏曲」といった珠玉作品が次々に生み出された一方で、領主の誕生日や新年といった宮廷の祝賀の日のために、世俗カンタータの秀作も多く書かれました。

1720年、領主レオポルト侯のお供でボヘミアの保養地カルルスバートを訪れていた2カ月の間に、13年間つれそった妻マリア・バルバラが突然世を去ってしまいました。悲しい出来事があった翌年、バッハは宮廷歌手のアンナ・マクダレーナと再婚することに。彼女は有能なソプラノ歌手として活躍しながら多忙な夫の仕事を助け、作品の写譜なども多く手がけました。「アンナ・マクダレーナ・バッハのた

めのクラヴィーア曲集」は、バッハが彼女のために贈った楽譜帳で、心とむしり込まれた折々に書き込まれています。

ケーテン時代のバッハは、宮廷楽長という公職のかたわら弟子や息子たちの音楽教育にも力を注ぎ、教育目的に書かれた代表作として挙げられるのが「インヴェンションとシンフォニア」です。またその頃、ベルリンから新しく購入した名器のチェンバロもバッハの創作意欲をかき立て、「フランス組曲」「イギリス組曲」「平均律曲集 第1巻」といった多くの美しいクラヴィーア作品が生みだされました。

音楽に深い理解をもつ領主に仕え、愛する妻と才能ある息子たちに囲まれたバッハの毎日は、この上なく幸福だったことでしょう。しかし、領主レオポルト侯が結婚後、音楽に少しも興味を持たない侯妃の影響で自身の音楽熱も次第に薄れていったことや、息子の教育上、大学のある都市に移りたかったこと、カルヴアン派で教会音楽を重んじないケーテンでは実現できない教会音楽の可能性を追求しなかったなどの事情があり、1723年バッハはこの地を去ってライプツィヒのカントルの職に就くことになりました。

(次号へ続く)

PROFILE Yamamoto Maki
大阪府出身。神戸女学院大学音楽学部、同専攻科卒業後渡独。ドイツのフライブルク、シュトゥットガルトでオルガンを学ぶ。第1回ドイツ・ランドゥスベルク国際オルガン・コンクール第3位。りゅーとびあ専属オルガニスト、大阪相愛大学オルガン科講師。新潟市在住。



ただいま本番中! in りゅーとびあ

りゅーとびあで本番を迎える市民のみみなさまの活動の様子をご紹介します。



「Niigata歌声ひろば《野ばら》」

今回は、声楽家・柳本幸子さんが主宰する歌会《野ばら》にお邪魔しました。《野ばら》は、スタジオAで月に3回開催され、誰でも参加できる歌会です。イタリアを拠点にヨーロッパで7年間活動された柳本さんによる指導は、イタリア・ベルカント歌唱法により、毎回呼吸法・発声法から始まり、日本の歌・世界の歌を歌いあげます。

この日は、60~80歳代中心の参加者70人が集まりました。参加した中央区・佐藤潤さん(80歳)は、この会に魅了されて関川村から移り住んだそうやすらぎ堤を歩いて来る時間も楽しい時間とのこと。

「西洋では、建築・絵画・音楽等によって街全体が構成され芸術と称されます。新潟ではりゅーとびあがその建築と音楽。この町の市民による文化の発展を願い、りゅーとびあを会場にこの歌会を発足させました。」と柳本さんは話します。

《野ばら》は来春、100回記念を迎え、3月にりゅーとびあコン

サートホールで演奏会を開きます。ホールではドレスを着てソロを歌う参加者も。「一般市民が歌う喜び、音楽の楽しみ方より深める術を身に付ける会にしたい」という柳本さんの願い通り、参加者が音楽を心から楽しんでいる様子が伺えました。

コンサートホールに劣らない響きの良さが特徴のスタジオAですが、残響調整カーテンで自分好みの響きを作れるのも魅力のひとつ。スタッフがご希望に沿って調整します。室温管理、照明設備の調整等スタッフの対応にも大変良い評価をいただきました。

練習からコンサートにと、さまざまなスタイルでお使いいただけるスタジオAをぜひご利用ください。

定員130人、コンサートグランドピアノ(ヤマハCFIII)、演奏会用舞台、客席セット、照明・音響セット等

11月17日(月)
【スタジオA】

施設利用のお問合せは、りゅーとびあ施設課 利用サービス係 TEL 025-224-5621(9:30~18:00)

りゅーとびあ

SHOP 通信

りゅーとびあSHOP(館内2F インフォメーション)
営業時間 11:00~19:00(休館日を除く)

【ゆかり】 内容量: 60g ¥324(税込)

今回は、明治33年創業の明治屋さんで作られている【ゆかり】をご紹介します。金平糖を小さくしたような形と色なのですが中心にあられが入っているのが特徴です。新潟市のご年配の方には親しまれているお菓子で、お湯に溶かして飲むのが一般的な食べ方ですが、アイスクリームなどのトッピングに使ったり、もちろんそのままでも美味しくお召し上がりいただけます。緑は抹茶、黄色は柚子など、通常単色で販売しているものを、りゅーとびあからほど近い上古町に店舗を構えるhickory03travelersさんが特別に味をミックスすることを考案。ちょっとしたプレゼントや気軽な新潟土産にぴったりです。



ぶらりFURUMACHI

文・イラスト: 迫 一成 (hickory03travelers)

vol.19

「変わる古町、つながる古町」

古町がいろいろやっている。最近そんな気配を感じるのですが、皆さんはご存じですか?僕の店があるのは上古町商店街、通称カミフル、その隣が古町5番町商店街、六番町、7番町、と続くのですがこのあたりがいわゆる「古町」と呼ばれるあたりです。そのエリアでこの秋いろいろな企画が開催されていました。例えば、間伐材でトナカイを作るワークショップや、現代美術の作家さんが空き店舗を拠点に滞在し、公開制作をしたりする試みなど、なんだか面白そうです。そして、僕も参加させてもらったポスター展。古町のお店のポスターを新潟のグラフィックデザイナーたちがデザインするというもの。ぼくは、大好きな大阪屋さんのポスターをデザインさせてもらいました。もともとあった、素朴で雪国らしいイラストを活用し、にっこりしたものになりました。甘いお菓子食べて「ほっこり」というようなイメージです。打合わせでおじゃました時も、店員さんの笑顔が素敵で、お話しさせていただいた社長さんとても素敵な



考えをお持ちの方で、ますますファンになってしまいました。こういう機会を通つながらというのいいものだな〜と。ポスターを通して、お客さんがお店のことを知ったり、好きなとより楽しいですね。どんどんつながる町になっていきますね。日が短くなり、雲も低くなりがちな新潟の冬ですが、ぜひぜひ、頑張っている古町にも遊びに来てくださいね!

PROFILE Sako Kazunari 1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。
<http://www.h03tr.com>

BSNテレビ にいがたの朝は...

毎週 月~金
あさ 5:30~



ニュース・スポーツ・
エンタメ・気象・生活情報...
なにかと気ぜわしい朝に
夏目三久が
ホッとさせるテンポで伝えます。

BSNから
季節のお花をプレゼント!



あさチャン内で
発表する「花の名前」を
答えてください。
抽選で毎週1名様に
プレゼント!

詳しくは、
BSN 検索

放送中のコーナー

ハテナの旅

岡崎大和が
ハテナなものを探しての旅

ぐでたま
チャンス

ぐでたまのアニメがみられるのは
あさチャン! だけ

朝刊チェック

忙しくて新聞を読む
時間がない方、必見です

キテマスくん

ネット上のクチコミ情報を
いち早くキャッチ

チャン知り

チャンと知りたいテーマを
深く追求!

ピンスポ

芸能・音楽等で注目の人に
スポットを当てます

音楽の絵本
2015年2月15日(日)
りゅーとびあコンサートホール
午後2時開演(午後1時15分開場)
全席指定 2,000円
(当日500円増)
※2歳以上有料・2歳未満のお子様は保護者1名につき1名以上鑑賞可。ただし、お席が必要な場合は有料。

2015年シーズンプロ野球公式戦
横浜DeNAベイスターズ
vs
読売ジャイアンツ
5/9 & 10 HARD OF ECOスタジアム新潟
(土)9(日)10 2連戦開催決定!
詳細は決まり次第、BSNラジオ・テレビ・ホームページにてお知らせします!

お問い合わせ BSNイベントダイヤル TEL 025-247-0900 (平日9:30~17:30) BSN